



NO,24-14 2024年7月7日

<テーマ> 違いの中にキリストを告白する群れ

～ 響き合う礼拝とひろば ～

<年間テーマ> 主に望みをおき、出会い結び合わされて

<聖句>

イザヤ書 40:28～31

～主に望みをおく人は新たな力を得、鷲のように翼を張って上る。  
走っても弱ることなく、歩いても疲れない。

エフェソの信徒への手紙 4:16

キリストにより、体全体は、あらゆる節々が補い合うことによってしっかり  
組み合わされ、結び合わされて、おのおの部分は分に応じて働いて体を成  
長させ、自ら愛によって造り上げられてゆくのです。

## 「主に望みをおく人は」

5月6月と休職、療養の期間をいただき、お祈りとお支えを感謝いたします。この間、神戸教会としてお一人お一人が連なり働きと祈りを合わせて来た歩みに励ましを与えられてきました。牧師としての働きを再開できることは本当に喜びです。

今日のイザヤ書の箇所は今年度の神戸教会テーマ聖句の一つです。40章はバビロンに捕囚になっていた民に、バビロニア帝国に対してペルシア帝国が台頭し、初代の王クロスとその政策に希望が見えて来た時期の預言と言われます。長い捕囚期間、もうこの状況は変わらないのではないかと、「わたしの道が隠されている」のではないかと、思う人々も多かったかもしれません。そのような時に預言者はまず神がどのような方かを証しします。とこしえにいます神、すべてのものの造り主、と。たしかに、若者、勇士でさえ倦みつまづく。失望と状況の固定が続くと新しく呼びかけられる声に自分達を開く気力も思いもそがれてしまいます。しかし生きる力の源は、神に望みをおくところから与えられるというのです。鷲は羽を数回羽ばたかせた後は空気に乗って飛び続けます。神に望みをおく日々の具体を生きられたらと願います。【井形英絵】

日本バプテスト連盟

神戸バプテスト教会

牧師 井形 英絵

主日礼拝

毎日曜日 午前 10:30～11:45

共育のひろば

第1・2日曜日 午前 11:45～12:40(成人クラスA・B・C)

第2・3・4日曜日 午前 11:45～12:40 (小学生クラス)

幼稚園C・S

日曜日 午前 9:00～10:20(7月7日、9月8日)

ひまわりひろば

日曜日 午前 9:00～10:20(7月7日、9月8日)

祈禱会

毎水曜日 午後 19:00～20:15

教会についてのお問い合わせ、バプテスマの希望や他教会からの転入、またご相談のある方は  
牧師、又は教会事務局までご連絡ください。



〒650-0003 神戸市中央区山本通 1-7-27 TEL078-231-7187 FAX078-221-5252

ホームページ: [kobe-church.com](http://kobe-church.com)

事務局Eメール: [jimukyoku@kobe-church.com](mailto:jimukyoku@kobe-church.com)



## 祈りの課題

- 1、神戸バプテスト教会 2024 年度福音宣教と諸計画諸活動のために。
- 2、光の丘幼稚園園児・保護者・教職員を覚えて。
- 3、井形英絵牧師の働きと健康が守られますように。
- 4、能登半島地震で被災された方々、支援にあたっておられる方々のために
- 5、イスラエル、パレスチナ、スーダン、ミャンマー、アフガニスタン、ウクライナとロシアなど紛争と戦争の只中  
にいる方々の命が守られますように。すべての人々のいのちが尊重される自由と平和が実現しますように
- 6、台湾地震、モロッコ、リビアの災害、トルコ・シリア大地震で被災された方々の命と日々の生活が守られます  
ように。
- 7、子どもたちの心と体の成長が守られますように。
- 8、病の中にある方、療養中の方、その方々を支えておられるご家族のために。
- 9、困難の中にいる方々と共に生きるすべてのキリスト教会と信徒の信仰生活の守りのために。
- 10、新会堂建築計画の導き。会堂建築委員会の働きのために。
- 11、これからの神戸教会のために。教会員が共に語り合い、主の御心を求めることができますように。

### 【連盟・連合・他教会の祈り】

◆日本バプテスト連盟の全国 317 の教会・伝道所のために。特に連盟の機構改革と新しい体制での働きのために。

◆関西地方教会連合の36教会のために。2024年度の連合の働きのために。

## 交読 「伝道者の足」 …イザヤ書 52・40 章より…

いかに美しいことか、山々を歩き巡り、良い知らせを伝える者の足は。

彼は平和を告げ、恵みの良い知らせを伝え、救いを告げ、

あなたの神は王となられた、と、シオンに向かって呼ばれる。

その声に、あなたの見張りは声をあげ、皆共に、喜び歌う。

彼らは目の当たりに見る、主がシオンに帰られるのを。

主は、聖なる御腕の力を、国々の民の目にあらわにされた。

地の果てまで、すべての人が、わたしたちの神の救いを仰ぐ。

呼びかけよ、と声は言う。わたしは言う、何と呼びかけたらよいのか、と。

肉なる者はみな、草に等しい。永らえても、すべては野の花のようなもの。

草は枯れ、花はしぼむ。主の風が吹きつけたのだ。この民は草に等しい。

草は枯れ、花はしぼむが、わたしたちの神の言葉はとこしえに立つ。

高い山に登れ、良い知らせをシオンに伝える者よ。

力を振るって声をあげよ、良い知らせをエルサレムに伝える者よ。

(一同)声をあげよ、恐れるな、ユダの町々に告げよ。